



2026年
[令和8年]

1
月号



VOL.537

点字版、文字拡大版、音声版をご希望の方はご連絡ください。

本紙の内容をWeb
でも公開しています。



令和7年の府政
ダイジェスト
クローズアップ京都府
府警あんぜん広場
暮らしガイド
KYOTO Information

新春 スペシャルトーク

京都から 未来を拓く

Open the Future from Kyoto

—文化力 × 産業創造—

文化庁長官
都倉俊一氏

京都府知事
西脇隆俊

京都商工会議所会頭
堀場厚氏

題字:京都府知事 西脇 隆俊
写真:宝山公園展望台から望む夜久野高原の雲海(福知山市)

令和8年 年頭のごあいさつ

京都府知事 西脇 隆俊

京都府議会議長 荒巻 隆三

格調の高い、誇りある 京都府議会の更なる前進

京都府議会議長 花巻 隆三



新しい年をおめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つづがなく
昨年は、「大阪・関西万博」の開催を通じて、多くの方に京都の伝統から革新まで
さまざまな魅力に触れていただきました。また同時に、文化庁の京都移転から3年
目を迎えて、国と協力して新しい文化政策を京都から創り上げ、世界に向けて発信で
きたことにより、改めて京都の文化力の奥深さを再認識する機会ともなりました。
美しい花を咲かせ続けるには、停滞することなく、変化し続けなければなら
ない」。これは、室町時代に能を大成した世阿弥が「風姿花伝」に残した後人の
心得です。当時の大衆芸能であった猿樂を磨き上げ、日本が世界に誇れる芸術
である能へと昇華させていった世阿弥は、常に変化を恐れず進化していく努力の
大切さを花に例えて説きました。千年の京都の歴史と文化も、そのときどきの先人
たちが絶え間なく変化を繰り返して育てあげてきた、かけがえのない財産であり、
国内外から多くの方が訪れる京都の魅力の源泉です。そして、時代の変化を柔軟に
受け容れ、常に技術の進歩を人々の幸せにしなやかに結び付ける文化と心根が、
今も昔も京都でイノベーションを生み出し続ける原動力となっています。

本年は、こうした先人たちからの「贈りもの」を活かして、人と人の絆や京都府
と府民の皆さまとの信頼関係を大切にしながら取り組んできました。京都府総合計画
の最終年度を迎えます。全ての営みの土台となる安心を確かなものとし、府民の皆
さまが、未来を担う子どもたちをあたかく育みながら、将来に向かって夢を抱いて
いける、「あたたかい京都づくり」を実感いただけるよう、取り組んでまいります。

私たちが生きる現代は、人口減少・少子高齢化に加え、気候変動やAIによる
技術革新など、大きな変革期にあります。先行きを見通せない今こそ、京都の魅力を
支える府民の皆さまや京都を訪れる多彩な人材と共に、先人から引き継いだ京都
の魅力の源泉を磨き上げてまいります。そして、今年の干支「午」が象徴する、飛躍
し、力強く前進する馬の如く、直面する課題を一つずつ乗り越えながら、前へ前へと
絶えず成長を続ける京都を実現してまいりたいと考えております。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつ
を述べさせていただきます。

こうした多くの課題に直面する中においては、京都府内の各選挙区から
選出された府議会議員一人ひとりが、府民の皆さまの要望をしっかりと
聞き、それぞれの地域が抱える課題を的確に把握するとともに、地域の持つ
魅力や多様な可能性を見出し、それを京都府の更なる発展へつなげていく
ことが求められています。われわれ京都府議会は、府民の皆さまの代表
として、また三元代表制の一翼を担う立場として、府民の皆さまに寄り添い、
不斷の努力をもって審議を尽くすとともに、決して立ち止まることなく、
地域が抱えるさまざまな課題解決と京都府の更なる発展に向けて、その
役割をしっかりと果たしてまいります。

今年の干支は「丙午」でございます。十干の3番目に位置する「丙」は「火」
の要素を持つことから太陽や明るさを表し、十二支の7番目に位置する
「午」は「馬」を象徴しています。馬は古来より人々の生活を支え、遠くまで
駆け抜ける存在であり、挑戦と飛躍の象徴とされていることから、午年は
停滞を打破し、未来へ向かって力強く進む年とされています。本年も、
われわれ京都府議会は一丸となって、厳しい社会情勢に立ち向かい、府民の
皆さまの豊かな暮らし、活力に満ちた京都府の実現に向けて、邁進してまいります。
所存でございます。

結びに、令和8年の私たちの故郷である京都府の更なる発展と、府民の
皆さまのご多幸、ご健勝を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつ
を述べさせていただきます。

未来に向けて輝き続ける 京都づくりに挑戦

京都府知事 西脇 隆俊



あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つづがなく
新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、「大阪・関西万博」の開催を通じて、多くの方に京都の伝統から革新まで
さまざまな魅力に触れていただきました。また同時に、文化庁の京都移転から3年
目を迎えて、国と協力して新しい文化政策を京都から創り上げ、世界に向けて発信で
きたことにより、改めて京都の文化力の奥深さを再認識する機会ともなりました。

美しい花を咲かせ続けるには、停滞することなく、変化し続けなければなら
ない」。これは、室町時代に能を大成した世阿弥が「風姿花伝」に残した後人の
心得です。当時の大衆芸能であった猿樂を磨き上げ、日本が世界に誇れる芸術
である能へと昇華させていった世阿弥は、常に変化を恐れず進化していく努力の
大切さを花に例えて説きました。千年の京都の歴史と文化も、そのときどきの先人
たちが絶え間なく変化を繰り返して育てあげてきた、かけがえのない財産であり、
国内外から多くの方が訪れる京都の魅力の源泉です。そして、時代の変化を柔軟に
受け容れ、常に技術の進歩を人々の幸せにしなやかに結び付ける文化と心根が、
今も昔も京都でイノベーションを生み出し続ける原動力となっています。

本年は、こうした先人たちからの「贈りもの」を活かして、人と人の絆や京都府
と府民の皆さまとの信頼関係を大切にしながら取り組んできました。京都府総合計画
の最終年度を迎えます。全ての営みの土台となる安心を確かなものとし、府民の皆
さまが、未来を担う子どもたちをあたかく育みながら、将来に向かって夢を抱いて
いける、「あたたかい京都づくり」を実感いただけるよう、取り組んでまいります。

私たちが生きる現代は、人口減少・少子高齢化に加え、気候変動やAIによる
技術革新など、大きな変革期にあります。先行きを見通せない今こそ、京都の魅力を
支える府民の皆さまや京都を訪れる多彩な人材と共に、先人から引き継いだ京都
の魅力の源泉を磨き上げてまいります。そして、今年の干支「午」が象徴する、飛躍
し、力強く前進する馬の如く、直面する課題を一つずつ乗り越えながら、前へ前へと
絶えず成長を続ける京都を実現してまいりたいと考えております。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつ
を述べさせていただきます。

この一年間の主な京都府の取り組みを、
月ごとに振り返ります。

EXPOマークは
大阪・関西万博関連

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
京都市内の府税事務所を再編 統合(1日)	鷲峰山トンネルの供用を開始 完成(24日)①	「きょうとブレーコン」プログラムが リオン京都ゾーンで京都の魅力を 世界に発信(13日)	大阪・関西万博が開幕。関西パビ リオン京都ゾーンで京都の魅力を 世界に発信(13日)	「EKİ-SPORT KYOTO」が開幕 開設(17日)③	「EKİ-SPORT KYOTO」を リオン京都ゾーンで京都の魅力を 世界に発信(13日)	「EKİ-SPORT KYOTO」が開幕 開設(17日)③	「EKİ-SPORT KYOTO」を リオン京都ゾーンで京都の魅力を 世界に発信(13日)	「まもつぶ」と「NAVITIME」 アプリが連携(5日)	京都府農業渴水緊急対策会議を 開催(4日)	京都府子ども議会を開催(6日)	京都府議員通常選挙(20日)
相談「きょうと妊娠から子育て」を開始(1日)	国内最大規模の国際スタートナーシップ アップ・カンファレンス「T-IVS 2025」を開催(2日ほか)⑨	「きょうとフレンズ」 開催(4日)④	「EKİ-SPORT KYOTO」を リオン京都ゾーンで京都の魅力を 世界に発信(13日)	京都府友好提携州との周年事業 を実施(13日ほか)⑪	「KYOTO 地球環境の殿堂」 開催(11日～13日)⑭	「KYOTO 地球環境の殿堂」 開催(11日～13日)⑭	京都府農業渴水緊急対策会議を 開催(4日)	京都府防災訓練を実施(31日)	「北野大茶会～きょうとまるごと お茶の博覧会～」開催(4日～6日)⑬	「京都アート月間」を実施(1日～ 6日)⑬	「京都版ミニ・ミュンヘン in 梅小路」 音楽祭「MUSIC FUSION in KYOTO コンサート」を開催(22日、23日)
相談「きょうと妊娠から子育て」を開始(1日)	京都府農業渴水緊急対策会議を 開催(4日)	京都府子ども議会を開催(6日)	京都府議員通常選挙(20日)	京都府友好提携州との周年事業 を実施(13日ほか)⑪	「KYOTO 地球環境の殿堂」 開催(11日～13日)⑭	「KYOTO 地球環境の殿堂」 開催(11日～13日)⑭	京都府農業渴水緊急対策会議を 開催(4日)	京都府防災訓練を実施(31日)	「北野大茶会～きょうとまるごと お茶の博覧会～」開催(4日～6日)⑬	「京都アート月間」を実施(1日～ 6日)⑬	「京都版ミニ・ミュンヘン in 梅小路」 音楽祭「MUSIC FUSION in KYOTO コンサート」を開催(22日、23日)
京都府農林水産業人材確保・育成ネットワーク「キックオフイベント」 開催(3日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)	京都府府内4件目の特別史跡に指定答申(19日)

京都から未来を拓く

Open the Future from Kyoto

—文化力×産業創造—



京都商工会議所会頭
(公財)関西文化学術研究都市推進機構理事長
(株)堀場製作所代表取締役会長兼グループCEO
堀場 厚氏

今回は、文化庁長官都倉俊一氏と、京都商工会議所会頭であり

(株)堀場製作所代表取締役会長兼グループCEOの堀場厚氏を迎え、

京都に息づく文化の力と産業創造の可能性について語り合いました。

大阪・関西万博を振り返って

西脇 お二方と共に京都の未来を語るに当たって、まずは来し方を振り返りたいと思います。昨年は何といっても「大阪・関西万博」に沸いた1年でしたね。

都倉 盛り上りましたね。私も今回の

万博には7、8回行きましたが、70年万博の勢いとは違った貴禄を感じました。関西

パリオの京都ゾーン「ICHIZA KYOTO（一座きょうと）」も素晴らしかった。もっとスペースが広くても良かったくらいです。

西脇 京瓦タイルで統一したゾーンを設け、「文化」「食」「産業」「環境」「いのち」「観光」の6つの分野をほぼ毎週入れ替えながら、展示だけでなく実演や体験イベントを実施しました。自治体や大学、伝統産業からスタートアップまで、100を超える企業・団体が出展し、オール京都で魅力を発信できることは大きな成果です。

堀場 京都商工会議所が支援するスタートアップ企業5社も出展し、社会課題解決のための製品やサービスを展示しました。官民が連携してこの一大イベントを成功させたことは、関西全体の一体感を醸成する上でも、非常に良かったと思います。

西脇 この万博は京都のポテンシャルを広く世界へ発信する好機でもあったんですね。府では、行政や経済界、関係団体の長、

大阪・関西万博の関西パビリオン内に出演した京都ゾーンは、「一座建立」のコンセプトのもと京都の多彩な魅力を発信。多目的エリアと合わせて会期中、約53万人の来場者が訪れた

京都ゾーンでの展示の一例。オープニングとして、生け花の展示や呈茶体験を通して「一座建立」を体感いただいた



▲ 北野天満宮でのプレ・オープニングイベント（令和6年11月）を皮切りに、府内各地でお茶のさまざまな魅力を発信した「きょうとまるごとお茶の博覧会」

方々に感じていただけた機会になったのではありませんかと思います。

堀場 「けいはんな万博2025」では、遠隔操作ロボットのパレードや、新技術を

体験できるスタートアップフェス、通常非

公開の研究施設のツアーなどを開催しま

した。また、「けいはんな万博in夢洲」と題

して、万博会場でもワークショップや体験

展示などを実施し、京都企業の力を世界

へアピールできたのではないかと思います。

堀場 各会場とも大変好評でしたね。「けい

はんな学研都市」は、万博終了後、その成果

を展開しました。中でも、フラッグシップ・ア

クションとして開催した「きょうとまるごとお

茶の博覧会」や「けいはんな万博2025」

では、お二方にもご尽力いただきましたね。

西脇 「きょうとまるごとお茶の博覧会」ではプレ・オープニングに参加させていた

きました。会場となつた北野天満宮は、

かつて豊臣秀吉が身分を問わず茶碗一つ

で誰でも参加できる茶会「北野大茶湯」を開いた場所。茶の湯の精神である「おもてなしの心」が日本文化を支えてきたことを

思うと、感慨深いものがありましたね。

西脇 ええ。その後も府内各地でお茶にまつわる多様な文化に触れるイベントを開催し、グランドフィナーレでは再び北野の地で438年ぶりの大茶会を催しました。

一服のお茶による文化の広がりを、多くの



▲ 「ロボット・アバター・ICT」「ウェルビーイング」「スタートアップ」「サイエンス&アート」のフェスティバルを中心に多彩なイベントを開催した「けいはんな万博2025」

文化庁の京都移転で見えてきたもの



西脇 明治維新後、初めての中央省庁移転となつた文化庁の京都移転から、早いもので間もなく3年がたちます。千年の都・京都で新たな文化政策をつくり上げることで、日本全体の地方創生推進につながる。さらに、京都から世界へ文化を発信することが国際的に日本の存在感を高めることになると考えています。

都倉 今回の移転では、私を含め「割ばく」の職員が京都に移住したのですが、みんな

異口同音に言うのが「京都の生活の匂いを感じながら暮らし、京都という現場から感じながら暮らし、京都という現場から文化行政をするのと、霞ヶ関の机上でのこと」では全く違う」ということです。これは非常に大きな意義だと思いますね。

堀場 企業として海外展開をする際にも、現場主義は非常に重要です。日本の文化の原点ともいえる京都に文化庁が移転されたことは自然な流れだったのでしょうか。

都倉 ええ。移転に当たっては、政官財、守り継がれている各分野の方からも熱いエールを頂きました。同年に「食文化推進

本部」と「文化観光推進本部」を新設しましたが、特に食文化の進展は目覚ましかつたですね。

西脇 そうですね。府としても、昨年開催した「京都食の博覧会」などを通じて、和菓子や出汁、松花堂弁当など、京都の伝統的な食文化の魅力を世界へ発信してきました。移転を契機として、文化の定義が広がったようにも思います。

西脇 “攻めの文化”と“発見される文化”

西脇 移転後の新たな取り組みの中で特にインパクトが大きかったものの一つが、昨年初めて開催した国内最大規模の国際音楽賞「MUSIC AWARDS JAPAN 2025」の授賞式です。都倉長官には、旗振り役として日本の音楽文化のPRに尽力いただきました。

都倉 「世界とつながり、音楽の未来を灯す」というコンセプトのもと、ソーシャルネットワークを使って全世界へ同時配信しました。国内の大きな反響が世界へ広がり、再生数も増加したとのことで、記念すべき第1回目として大成功といつて良いと思います。

西脇 そうですね。音楽だけでなく、アニメやゲーム、映画など、京都発のコンテンツ産業

都倉 そして、日本は今や世界有数のコンテンツ産業国になりました。これらは、日本を世界に売り込むための“攻めの文化”です。一方で、先ほど少し触れた食文化や、茶道や華道などの伝統文化、伝統的な建築や祭りなど、京都が世界に誇る有形無形の文化財は、発見される文化だといえます。何度も訪問しても底が見えない奥深さがある。

西脇 その奥深さは何かというと、平安の



▲京都移転から3年目となった文化庁(画面右)は、府庁(画面左に見えるのが日本館の一部)に隣接して建つ



▲国内最大級のスタートアップ・カンファレンス「IVS」を3年連続で京都に誘致。昨年の来場者は約1.3万人と過去最多に

京都の文化に息づく革新へのトリガード

西脇 千年を超える文化の蓄積が今も生活に根付いてることこそが、京都の強みですが、実は昔のままの形で残っているものは多くなく、革新を繰り返しながらこそ伝統として続いてきた。そして近年は、

昔から連綿と都を支えてきた地域文化の重層性なんです。それを「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」という地域ブランドとして展開していますが、私自身も訪れるたびに新たな発見があり、興味が尽きません。

堀場 都倉長官の言葉を借りると、京都は“発見される文化”が府内各地に点在しています。このバランスの良さ、総合力の高さも、京都の大きな魅力なんでしょうね。

伝統産業の技術をベースにしたスタートアップ企業なども数多く誕生しています。

堀場 そうですね。京都商工会議所では、京都経済の未来を担う若手企業家やスタートアップ企業の支援にも取り組んでいます。しかし、大きく飛躍するスタートアップは一握りであり、その過程で失敗は付き物。失敗を許容し、挑戦を促す土壤も必要です。伝統工芸をはじめとして、京都には優れた種類が本当にたくさんある、それらを活かして“ほんまもん”を育てていくことが大切ですね。

西脇 その仕組みづくりの一つとして、国内最大規模のスタートアップ・カンファレンス「IVS」を京都に誘致しました。これは起業家や研究者などが集まってイノベーションやビジネスチャンスを創出する場で、2023年から3年続けて京都で開催しています。昨年は、世界的な業務効率化ツール「Notion」のCEOであるIvan氏とトーケンセッションをしたの

ですが、彼は京都に住んだことがあるそうですが、その時に木工や陶芸職人の仕事ぶりに感銘を受けたことが、自身の突破口になつたと語っていました。

都倉 伝統工芸にはすべてのビジネスに通じるピントがたくさんあるんですね。そうなんです。「職人さんから学んだ、常に使う人の気持ちを考える精神が、その後

現場
訪問

子育てや地域づくりをテーマに
各地で「行き活きトーク」



▲イベントで
使える通貨
「プラ」

西脇知事が府内の皆さんと語り合い、頂いたご意見を府政に活かす「行き活きトーク」。10月25日には、子どもだけで運営する小さな仮設のまちづくりイベント「京都版ミニ・ミュンヘン in 梅小路」の会場を訪問。子ども市長や高校生・大学生のサポート、児童館の方々に、理想のまちづくりや子育てが楽しい地域社会についてお話を伺いました。

参加者
の声

- みんなをまとめる役割になりたくて市長に立候補。意見を出し合って協力しながらまちづくりを進めることができた。
- 今回のイベントを通じて無邪気で好奇心旺盛な子どもたちと関わって、自分も子育てしたいと思うようになった。
- ワークショップなどの準備期間では、子どもたちの積極的に取り組む姿から学ぶことも多く、私たち大学生にとっても良い経験になった。
- 準備から当日まで子どもたちにとって良い経験になった。高校生、大学生になったときには、サポートする側になってくれたらうれしい。



トークを終えて…

「京都版ミニ・ミュンヘン」の取り組みが、高校生や大学生にとっても学びになっていることを改めて感じました。子どもの自主性や自立性を育むとともに、子どもと若者が触れ合う機会を増やすことで「子育ては楽しい」というポジティブなイメージを広げていく取り組みを、これからも大切に進めてまいります。



▲スツールのやすりがけなどを体験

►老舗料亭をリノベーションした丹後地域の交流拠点



11月2日には、与謝野町にあるイノベーションハブ「ATARIA」を訪れ、スツール作りを体験した後、地元企業や金融機関の方々と、丹後地域の現状と今後の展望について意見交換しました。



トークを終えて…

ものづくりの魅力を世界に発信するとともに、子どもたちが地域と関わる機会を増やすことが、活性化につながることを実感しました。空き家の利活用や企業同士の連携推進など、丹後が異文化交流やオープンイノベーションの拠点となるよう、必要なサポートを続けてまいります。

問 広報課 行き活きトーク

TEL 075-414-4071 FAX 075-414-4075



行き活きトーク

活力ある地域を目指して(与謝野町)

参加者
の声

- 空き家を活用した飲食店の誘致など、不動産の付加価値向上に取り組んでいる。「目的地となる場所づくり」をキーワードに地域で連携し、観光客に加えて移住者も増やしたい。
- 子ども向けの木工教室などを通じて、ものづくりの魅力を発信している。丹後の技を世界にPRするとともに、この地域で働きたいと思う人を増やしたい。
- 地域に新たな雇用を生み出すため、自動車学校で外国人向けの講習やドローン免許取得講座など、多様なコースを開設している。今後、国内外から人を呼び込み、地域経済を活性化したい。
- 企業や人をつなぐマッチングイベントを開催し、地域支援に取り組んでいる。社会性と経済性が両立する“良い会社”が増えれば、地域課題の解決にもつながると思う。



「京都府あけぼの賞」表彰式を開催



▲左から「きいろいばけつ」のお二方、西脇知事、荒巻府議会議長、浅利美鈴さん

昨年11月22日「第37回KYOのあけぼのフェスティバル2025」において、各分野で先駆的に活躍する女性に贈る「京都府あけぼの賞」の表彰式を行いました。個人では、総合地球環境学研究所副所長の浅利美鈴さん、バイオリニストの石上真由子さん、デフバレーボール選手の梅本綾也華さん、梅本沙也華さん、俳優の吉岡里帆さん、グループでは絵本サークル「きいろいばけつ」の皆さんが受賞されました。

▲気象予報士・防災士の蓬莱大介氏による講演



当日来場が叶わなかった受賞者の皆さん



当日は、気象予報士・防災士の蓬莱大介氏による講演「災害時における自助・共助の大切さ」や、防災ワークショップも催され、男女共同参画の視点で「備え」を考える一日となりました。



▲防災に関するさまざまなワークショップも開催

問 男女共同参画課 TEL 075-414-4291 FAX 075-414-4293

ぜひ「友だち」追加でご登録を！



京都府LINE公式アカウント



1 欲しい情報だけ受け取れます

メニューの「受信設定」から欲しい情報を選択できます。

- | | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 暮らし | <input checked="" type="checkbox"/> 雇用 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 防災 | <input checked="" type="checkbox"/> イベント |
| <input checked="" type="checkbox"/> 子育て | <input checked="" type="checkbox"/> 観光 |
| など | |

※会見や災害関連情報など重要なものについては、全登録者に配信する場合があります



2 最新の防災情報をキャッチ！

お住まいの地域の最新の防災情報を受け取れます。

こちらから
ご登録
くださいまし～



A 防災

タップするとLINEのトーク画面に防災関連情報へのリンク先が表示されます

B SNS

京都府公式SNS一覧のリンク先へ移動します

C 設定

ここから、
●お住まいの地域
(市町村)
●欲しい情報
(左記ポイント①)
などの設定ができ、
希望する情報だけを受
け取ることができます



問 広報課 TEL 075-414-4074 FAX 075-414-4075

令和8年1月

府 警 第210号 あんぜん広場

京都府警察
スローガン

千年を守る 未来を創る



府警公式
ホームページ



府警公式
Facebook



府警公式
Instagram



府警公式
YouTube

府民の皆さんに、
謹んで新年のご挨拶を申し上げます

旧年中は、警察業務の各般にわたり、
ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

京都府警察では、
本年、総力を挙げて
取り組むべき業務方針として

「京都平安策2026」

を策定しました。

特殊詐欺などの悪質な犯罪の抑止

および徹底検挙をはじめ、交通事故防止対策など、
府民の安全・安心を脅かす

さまざまな重要課題に敢然と立ち向かい、
府民の皆さんに「安全・安心なまち京都」を
より一層実感いただけるよう、府警は一丸となって、
各種取り組みを誠実に進めてまいります。

本年も引き続き、警察に対するご支援を賜りますよう、
お願い申し上げます。

この一年の皆さまのご健勝とご多幸を
心からお祈り申し上げます。



京都府警察本部長
吉越 清人



府警 INFORMATION

令和8年 京都府警察年頭視閲式

- 1月17日(土)
10時～11時30分
所 岡崎公園(平安神宮前)
内 第一部 分列行進
第二部 アトラクション
第三部 車両展示



地域の安全・安心情報をタイムリーに入手!
防犯・犯罪情報メールの
登録をお願いします

anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp

に空メールを送信し、返信メールのURLにアクセスして登録
してください。空メールは二次元コードからも送信できます。



京都平安策2026

基本姿勢

力強く頼りがいのある警察

推進重点

- 1 子供、女性、高齢者等の安全確保と
犯罪被害者支援の推進
- 2 犯罪から府民を守るための取組の
推進
- 3 安全で快適な交通社会の実現
- 4 サイバー空間における脅威への対策
の推進
- 5 重要凶悪事件と組織犯罪の徹底検挙
- 6 緊急事態等への的確な対処
- 7 社会情勢の変化に対応するための
組織づくり

福祉のお仕事相談会

福祉施設の概要や仕事内容の質問、希望の働き方の相談などについて、事業所の方と話ができるイベントです。22法人が出展予定。

■ 1月16日(金)14時～16時
所 ハートピア京都(中京区)
問 京都府福祉人材・研修センター
TEL 075-252-6297
FAX 075-252-6312



ここまるふくし合同就職説明会

府の「きょうと福祉人材育成認証制度」で認証された18法人が出展。人材育成や働きやすさに配慮した職場の話を直接聞けます。職場見学の相談もできます。

■ 1月17日(土)受付は13時10分～15時、開催は13時30分～16時
所 京都テルサ(南区) 定 60人
受 TEL・Web(～1月16日)
問 京都ジョブパーク
福祉人材コーナー
TEL 075-682-8915
FAX 075-682-4189



京都ジョブ博

①長田野工業団地・アネックス京都三和立地企業 合同面接会

長田野工業団地・アネックス京都三和に立地する企業17社が出展する対面・オンラインのハイブリッド形式による合同企業面接会です。

■ 1月23日(金)14時～16時
所 福知山市企業交流プラザ、オンライン
受 オンライン面談(同日開催)のみWeb(～1月16日)



②海の京都 みやづ就職フェア2026

宮津市内に事業所のある企業約20社が出展する合同企業説明会です。

■ 1月24日(土)13時～15時
所 みやづ歴史の館、オンライン
受 オンライン面談(1月26日開催)のみWeb(～1月19日)



①②▶問 北京都ジョブパーク

TEL 0773-22-3815 FAX 0773-22-3816

府立医科大学附属病院 看護師採用試験

令和9年4月採用の看護師採用試験を行います。

■ 4月12日(日)、18日(土)、19日(日) 所 同大学
定 100人程度
対 看護師免許を有する方または取得見込みの方
受 申込書を郵送(～3月12日必着)
問 同大学 総務課
TEL 602-8566 上京区
河原町通広小路上ル
梶井町465
TEL 075-251-5211
FAX 075-211-7093



- 府庁への郵便物は「〒602-8570 京都府○課(室)」で届きます。
- 休業日については各施設へお問い合わせください。

1月1日(木・祝)～2月28日(土)は「はたちの献血」キャンペーン

少子高齢化などにより献血できる方が減少しています。新成人の皆さんも、この機会に献血へのご協力をお願いします。

おしらせ

「京都府太陽光発電設備等導入促進事業補助金」 の受け付けは1月30日まで

ソーラーカーポートやマンションへ太陽光発電設備などを設置する際に、補助金を申請することができます。

■ ～1月30日(金) 対 府内の事業者
受 申込書を持参・郵送(～1月30日必着)
問 脱炭素社会推進課
TEL 075-414-4298
FAX 075-414-4705



募 集

府営住宅入居者募集

府営住宅2月募集は郵送または電子申請で受け付けます。

京都、乙訓・南丹地域

受 Web・郵送(1月30日～2月9日必着)
問 府指定管理者(株)東急コミュニケーションズ 京都府営住宅管理センター
TEL 600-8108 下京区五条通新町西入ル西鉄屋町18 トミタビル7階
TEL 075-354-1090 FAX 075-354-1092

山城、中丹・丹後地域

受 Web・郵送(1月30日～2月9日必着)
問 府住宅供給公社 TEL 602-8054 上京区出水通油小路東入ル
丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
TEL 075-432-2018 FAX 075-432-2049

試験・就職支援

※対象年齢など詳細はWebをご確認ください

府立農業大学校 令和8年度 学生募集(一般入試／後期)

小論文、学科、面接試験を実施します。

■ 2月13日(金)9時20分～15時 料 入学考査料2,200円
受 願書などを同校へ持参・郵送(1月19日～30日消印有効)
問 所 同校
TEL 623-0221 綾部市位田町
桧前30
TEL 0773-48-0321
FAX 0773-48-0322



ZET-summit 2026

脱炭素テクノロジー関係者が集う国際カンファレンス。講演・対談、スタートアップによるピッチなどを通じて、産学公の新たな交流と共創の場を提供します。

予約制 先着順 無料

- 2月2日(月)、3日(火)9時30分～18時30分 所 永守重信市民会館(向日市)、オンライン
定 会場475人 受 Web(～2月1日)
問 同イベント運営事務局
TEL 080-2487-1961 E-mail zet-summit@screen-cre.co.jp 前回の様子
※駐車場には限りがありますので、公共交通機関などでのご来場にて協力をお願いします



北方領土返還要求 第44回京都府民大会

北方領土の日(2月7日)に合わせて返還に向けた機運を醸成するため、フリージャーナリスト 石川一洋氏による講演や作文コンクール表彰式などを開催します。無料

- 2月11日(水・祝)13時～15時30分 所 京都ガーデンパレス(上京区)
定 150人 問 北方領土返還要求京都府民会議(広報課内)
TEL 075-414-4071 FAX 075-414-4075



「脱炭素をもっと身边に、楽しく学ぶ」中学生向け体験セミナー

QuizKnockを運営するbatonとEarth hacksがつくった教材を基に、クイズやゲームで楽しみながら脱炭素を学べる特別授業をお届けします。予約制 先着順 無料

- 2月11日(水・祝)午前・午後各1回 ※詳細はWeb参照 所 京都パレスプラザ(伏見区)
定 各50人 対 中学生 受 Web(～1月28日)
問 脱炭素社会推進課 TEL 075-414-4708 FAX 075-414-4705



きょうと食の安心・安全フォーラム

(株)鼓月、(有)三和鶏園、奥村農林園による食の安心・安全に関する取り組みの紹介と、参加者との意見交換。食品のプレゼント企画あり。予約制 先着順 無料



①会場参加

- 所 京都学・歴彩館(左京区) 定 50人
受 TEL・FAX・Web・メール(1月5日～2月6日)



②オンライン参加 定 100人 受 Web(～2月6日)

- ①②▶ ■ 2月13日(金)13時30分～15時30分 問 府民総合案内・相談センター TEL 075-411-5000 FAX 075-411-5001
E-mail 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

OPEN ARTISTS' STUDIO 2026

京都市内近郊にあるシェアスタジオ計6カ所を一般開放し、アーティストの制作現場を公開します。各スタジオを回るバスツアーも開催。

予約制 先着順 無料



- 2月21日(土)、22日(日)10時～18時
所 京都市内近郊のシェアスタジオ
定 各回30人(バスツアーのみ先着順)
受 Web(～1月29日)
問 文化芸術課
TEL 075-414-4222
E-mail bungei@pref.kyoto.lg.jp



イベント



森の京都プチマルシェ 2026

京都丹波の恵みをぎゅっと詰め込んだスイーツや特産品が勢ぞろい! 毎年大盛況のご当地マルシェで、京都丹波のグルメを楽しみませんか?

- 1月30日(金)、31日(土)11時～19時
所 京都駅前地下街ボルタ(下京区)
問 南丹広域振興局 企画・連携推進課
TEL 0771-24-8430 FAX 0771-24-4683



京都文化博物館 アイヌの美—彩りと輝き—

独自の文化を持つアイヌ民族の装飾性豊かな衣服や装身具、ゴザ、儀礼用の太刀・矢筒などを紹介します。現代作家の作品も併せて展示。

- 1月31日(土)～3月19日(木)
10時～19時30分(入場は19時まで)
料 一般500円ほか
問 所 同館(中京区)
TEL 075-222-0888 FAX 075-222-0889
チカップ美恵子 《フレベンナ／虹の歌》個人蔵



拉致問題を考える国民の集い in 京都

北朝鮮に拉致された横田めぐみさんの弟 横田哲也氏による講演などを通じて、拉致問題を共に考えます。

予約制 先着順 無料

- 1月31日(土)14時～15時45分 所 京都学・歴彩館(左京区)
定 300人 受 FAX・メール・Web・郵送(～1月16日消印有効)
手 あり 問 総務調整課 TEL 075-414-4033 FAX 075-414-4048
E-mail somucho@pref.kyoto.lg.jp



けいはんな記念公園

節分～豆のふるまいと折り紙あそび～

節分の時期に合わせて、先着100人に豆のふるまいを行うほか、節分飾りが作れる折り紙あそびを行います。無料

- 2月1日(日)13時～15時 問 所 同園(精華町)
TEL 0774-93-1200 FAX 0774-93-2688
E-mail



PICK UP /

Kyoto Art for Tomorrow 2026

—京都府新鋭選抜展—

京都文化博物館

京都を拠点とする新進の若手作家40名の新作を展示発表します。昨年度、最優秀賞を受賞した小宮太郎氏の特別展示を、別館ホール(10時～19時30分)で同時開催。



- 1月10日(土)～25日(日)
10時～18時(入場は17時30分まで)
※金のみ～19時30分(入場は19時まで)
所 同館(中京区)
料 一般500円ほか
問 文化芸術課
TEL 075-414-4222
E-mail bungei@pref.kyoto.lg.jp
チカップ美恵子 《特別展示》小宮太郎「半透明なポートレイト—幽霊の足(を描く)、嘘の花(を見つめる)」



丹波自然運動公園 クロスカントリー大会

起伏に富んだ公園内のコースを走ります。1.5km(小学
生以上)、3km(中学生以上)、ウォーキング(どなたでも)
の3つのカテゴリーがあります。**予約制** **先着順**

2月21日(土)10時～13時 料 1.5km・3km 700円、ウォーキング200円
受 TEL・メール・はがき(～1月31日必着) 間所 同園
〒 622-0232 京丹波町曾根崩下代110-7
TEL 0771-82-1045 FAX 0771-82-0480
✉ kouen@kyoto-tanbapark.or.jp



ひとり親家庭を励ます知事と新入学児童等のつどい

ひとり親家庭の新入学児童を知事が直接お祝いします。
予約制 **先着順** **無料**

3月1日(日)10時30分～14時
所 ハートピア京都(中京区) 定 50組120人
対 新入学児童等のいる母子家庭・父子家庭(京都市を除く府内
在住) 受 Web・郵送(～1月30日消印有効)
問 ①(母子)府母子寡婦福祉連合会 TEL 075-223-1360 FAX 075-950-1503
②(父子)府民生児童委員協議会 TEL 075-256-7083 FAX 075-256-7084
①②▶ 604-0874 中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375



府立医科大学大学院 がんプロフェッショナル養成プラン 令和7年度 府民公開講座

がんに関する最新の知識・情報が得られる講座。今回は、
がん免疫療法の仕組みや副作用をテーマに講演を行
います。**先着順** **無料**

2月14日(土)13時30分～15時30分
所 同大学附属図書館 図書館ホール(上京区) 定 200人
問 同大学 教育支援課 TEL 075-251-5227
✉ ganpro@koto.kpu-m.ac.jp



脳卒中・心臓病等総合支援センター 府民公開講座

「脳卒中」と「心臓病」をテーマに、京都大学医学部附属
病院および府立医科大学附属病院の医師やコーディネー
ターによるシンポジウムなどをオンライン開催。

①オンライン参加

受 Web(～2月10日) 間 府立医科大学附属病院
循環器病総合支援センター TEL 075-251-5824

予約制
先着順
無料

②会場参加(映像視聴のみ)

所 京都府医師会館(中京区) 定 50人程度
受 TEL・FAX・メール(～2月10日) 間 府民総合案内・相談センター
TEL 075-411-5000 FAX 075-411-5001 ✉ 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

①②▶ 2月14日(土)14時～16時

府公式
Web

地域情報サイト
KYOTO SIDE

府ホーム
ページ



その他イベントなどの
情報はこちら▶





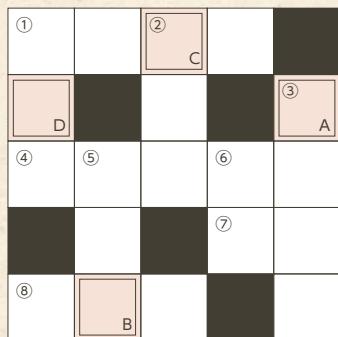
1月のプレゼント

京都肉

赤身のモモ肉
しゃぶしゃぶ用 (520g)正解者の
中から抽選で
15人賞品に
野菜などは
含まれません

きめ細やかな脂が誘う上質な舌ざわりは、まるでシルクのように繊細ななめらかさ。
時代を超えて多くの食通たちをうならせてきた京都の至宝を、ぜひご賞味ください。

クロスワードクイズを解き、
答えを完成させてください



【ヨコのカギ】

- ① カルタ遊びで間違った札を取ること。
④ 京都・嵯峨野にある草庵。
名前の由来は周囲の柿が一夜にしてすべて落ちたことによるといわれる。
⑦ 悪夢を食べるとされる想像上の靈獸。
⑧ 黒大豆、小豆、マツタケ、栗などの特産品で知られる○○丹波町。

【タテのカギ】

- ① 大豆から豆腐を作るときに出る副産物。
② 春の野に生える、筆に似た植物。「○○○んぼう」。
③ コンビニ、スマホなど、言葉を短く縮めた言い方のこと。
⑤ 害虫などを退治します。
⑥ 隣の○○は青く見えます。

応募方法

● はがき・メール

下記の7項目を記入し、ご応募ください
 ① クロスワードの答え ② 郵便番号 ③ 住所 ④ 氏名 ⑤ 年齢
 ⑥ 電話番号 ⑦ 今月号をきっかけに行動した・しようと思っていること
 ☎ 602-8570 府広報課「クイズ」係 ※宛先住所は不要です
 ☐ koho@pref.kyoto.lg.jp

● 応募フォーム

府のHPからアクセスしてください
 QRコード ← 携帯・スマホからの応募はこちらから

締め切り 1月15日(木)消印有効

※記入漏れ・判読不明などがある場合は無効となりますのでご注意ください

※個人情報は賞品の発送のみに使用します

(府から住所などを問い合わせることはできません)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

※頂いたコメントを匿名で掲載させていただく場合があります

※先月号の答えは「映画」。11月号の応募総数は4,629通でした

この秋、日本最大級の緑のイベント

答え

「全国都市 A B C D フェア」が京都丹波で開催

「府民だより」の配布についてのお問い合わせはこちらまで

舞鶴市: (公社)舞鶴市SC ☎ 0773-64-3233

福知山市: (公社)福知山市SC ☎ 0773-23-7677

※紙面上、シルバー人材センターをSCと表記しています

亀岡市: (公社)亀岡市SC ☎ 0771-24-7423

京都市: (株)日本情報サービス ☎ 075-644-9573

綾部市: (公社)綾部市SC ☎ 0773-42-9030

長岡京市: (株)ワズソリューション ☎ 075-325-5647

大山崎町: (公社)大山崎町SC ☎ 075-956-7561

向日市: (公社)向日市SC ☎ 075-932-3987

久御山町: (公社)久御山町SC ☎ 075-633-5500

八幡市: (公社)八幡市SC ☎ 075-983-0822

宇治市: (株)ワズソリューション ☎ 075-325-5647

宇治田原町: 宇治田原町SC ☎ 0774-88-4333

京田辺市: (公社)京田辺市SC ☎ 0774-64-8822

城陽市: (公社)城陽市SC ☎ 0774-52-9486

木津川市: (公社)木津川市SC ☎ 0774-72-6690

その他: (株)京都新聞折込サービスセンター ☎ 075-257-3100

精華町: (公社)精華町SC ☎ 0774-98-0510

京都府の人口 2,506,852人 (男:1,195,744人 女:1,311,108人) 世帯数 1,232,062世帯 (令和7年11月1日現在)

[発行] 京都府広報課 ☎ 075-414-4074 ☎ 075-414-4075 ☐ koho@pref.kyoto.lg.jp

お年玉
プレゼントです